

偽警官による金銭の要求事案の多発

報道によると、偽物の制服警察官が、観光客等や外国人に職務質問を装い声を掛け、金銭を脅し取る事案が多発しています。十分ご注意ください。

コロンビア滞在中の皆様
在コロンビア日本国大使館

1 犯罪の特徴

- 偽の制服警察官が観光客や外国人に対し、旅券の提示（その他、偽札や麻薬の検査などの口実が考えられます）を求めるなどして声を掛け、所持品を開示させた後、金銭をせびる。
- 偽物の警察官は、被害者に対し、偽の身分証明書を提示し職務質問を装う。
- この場から解放されたかったら金銭を出せ等と警察官を装う場合がある。
- 刃物を見せるなどの強盗行為に及ぶ場合もある。
- ボゴタ市内のセントロ地区、特に歴史地区（カンデラリア）で多発。
※ 昨26日までに46人が同様の手口で逮捕されています。

2 留意事項

- 制服警察官に声を掛けられた場合、同事案を疑う（特に観光客が多い地区では、制服警察官は道に迷っている等、一見して困っている観光客に声を掛けることはあっても、職務質問を行うことは非常にまれです。）。
- 同事案が疑われる場合、口実を作って警察に電話する、付近の他の制服警察官に声を掛ける、隙を見てその場から立ち去る等の対策を執る。
- 相手が本物の警察官と確信できない場合は、安易に所持品を提示しない。
- 刃物等で脅された場合は決して抵抗しない。

=====
在コロンビア日本国大使館
Carrera7 No. 71-21 , Torre B Piso 11, Bogota D, C
PBX: (57-1) 317 5001
FAX: (57-1) 317 4956
<http://www.colombia.emb-japan.go.jp/JPN/indexJP.htm>
=====